

南高等学校附属中学校の部活動に関する方針

1 部活動は他の教育活動の次の位置付け

南高等学校附属中学校は、遠方からの通学者も多いため、朝の練習は行いませんし、最終下校時刻も早めに設定しています。また、南高等学校附属中学校は週に2回の7時間授業、月に2回程度の土曜日授業など様々な特色のある教育活動を実施しており、基本的にはそれらの教育活動を最優先としますので、部活動の活動日数や活動時間は他校に比べると少なくなっています。

2 部活動の新設と廃止について

南高等学校附属中学校の部活動は、生徒の希望だけでは新設はできません。指導できる教員がいて、活動場所が確保でき、中高の部活動全体の状況から開設が可能と校長が判断した場合に、顧問になる教員に部員の募集を許可します。ただし、入部希望者が少なかった場合は、新設を認めない場合もあります。

顧問をしている中高の教職員の異動やその他教職員全体の勤務条件を総合的に考慮して、特定の部活動について新入部員の募集を行わないことがあります。その場合には、すでに入部している在校生の活動は継続できるように図りますが、活動内容や活動日等の変更はあり得ます。

3 中高の部活動について

南高等学校で開設している部活動が南高等学校附属中学校にはない場合がありますが、中学生が南高等学校の部活動に入部することは認めません。

また、将来、南高等学校で部活動をする場合は、その時点で開設されている南高等学校の部活動に入部することとなります。